

所属 健康医療科学部		職名 教授	氏名 林 久恵	学位 博士	兼任している研究科 心理医療科学研究科
研究分野 人間工学およびその関連分野、スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野			研究分野のキーワード 医療福祉工学関連、リハビリテーション科学関連		
学歴					
1996年03月	名古屋大学医療技術短期大学部 理学療法学科 卒業				
2003年04月	名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション療法学専攻修士課程 入学				
2005年03月	名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション療法学専攻修士課程 修了				
2005年04月	名古屋大学大学院医学研究科リハビリテーション療法学専攻博士課程 進学				
2008年07月	名古屋大学大学院医学研究科リハビリテーション療法学専攻博士課程 満期退学				
2008年10月	リハビリテーション療法学 博士 取得 [医保博第30号]				
職歴					
1996年04月	医療法人偕行会 名古屋共立病院 就職				
2006年06月	医療法人偕行会 名古屋共立病院 退職				
2006年07月	名古屋大学 医学部 保健学科 理学療法学専攻 助手				
2007年04月	名古屋大学 医学部 保健学科 理学療法学専攻 助教				
2010年04月	Boston University School of Medicine, Department of surgery, International research scholar				
2012年03月	名古屋大学 退職				
2012年04月	名古屋石田学園 星城大学 リハビリテーション学部 准教授				
2021年03月	名古屋石田学園 星城大学 退職				
2021年04月	愛知淑徳学園 愛知淑徳大学 健康医療科学部 教授				
2024年04月	愛知淑徳学園 愛知淑徳大学 健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻 専攻主任				
研究活動					
著書(CD・DVD等を含む)・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当箇所・該当頁数
著書(CD・DVD等を含む)					
内部障害理学療法学テキスト改訂第4版	共著	2022年12月	南江堂	山崎裕司/川俣幹雄/丸岡弘 編・林久恵	131頁～147頁
図解 理学療法 検査・測定ガイド	共著	2023年02月	文光堂	内山 靖 (編) ・ 林 久恵 (分担)	503頁～510頁
学術論文					
足病チーム医療における理学療法士の視点	単著	2021年07月	医歯薬出版株式会社 医学のあゆみ 278 (3)		215頁～218頁
Effect of early rehabilitation on gait, wound and home discharge in lower extremity chronic wound patients: a Japanese multicenter retrospective study.	共著	2021年08月	Int J Low Extrem Wounds doi: 10.1177/15347346211039588.	Noriaki Maeshige, Hisae Hayashi, Hiroto Terashi, Miki Fujii, Tetsuya Iwamoto, Yu Watanabe, Shinsuke Imaoka, Junichi Matsumoto, Mayo Nishikawa, Naoto Takeda, Ryuzo Mikawa, Yoriko Tsuji, Ryuji Higashita, Shinobu Ayabe, Yuta Terabe, Masahide Furukawa, Junko Tanaka, Takehiko Ohura, Nobuhide Kawabe	共同研究につき本人担当部分抽出不可能
小切断後に対側足趾の潰瘍形成を認めた症例の歩行時前足部負荷量の評価	共著	2022年01月	一般社団法人日本フットケア・足病医学会 日本フットケア・足病医学会誌 3 (1)	清田 成晃・近藤 恵理子・石井 達也・渡井 陽子・林 久恵	25頁～29頁
小型端末を用いた運動支援による 過体重の2型糖尿病患者における活動量の変化	共著	2022年03月	日本糖尿病理学療法学雑誌 1 (1)	石黒 博也・林 久恵・江西 一成・神谷 実希・榊原 康喜・高橋 ゆい・野尻 奈穂・水野 裕子・丹羽 靖浩・足立 浩一	77頁～88頁
Physical function of outpatients and	共著	2022年04月	Journal of allied health	Kono Kenichi , Igaki Makoto	10頁～15頁

inpatients on dialysis who received physical therapy: an exploratory, cross - sectional study by JSPTDM			sciences 13 (1)	, Takuo Nomura , Kohei Mori , Koji Hiraki , Hisae Hayashi , Nobuhide Kawabe , Katsura Mizoguchi , Shuhei Fujimoto , Yoshifumi Tamura	
局所と全身の相互作用に注目した炎症・修復・免疫と理学療法の展望	共著	2022年06月	物理療法科学 29 (1)	前重 伯壮, 吉川 義之, 植村 弥希子, 河辺 信秀, 林 久恵, 山口 亜斗夢, 馬曉琪, 寺師 浩人, 藤野 英己	29頁～32頁
特集5 末梢動脈疾患の患者さん	単著	2022年10月	メディカ出版 ハートナーシング 35 (10)	井澤英夫 編・林 久恵	52頁～59頁
進行非小細胞肺癌患者におけるサルコペニア併存率および予後への影響	共著	2022年12月	肺癌 62 (7)	伊藤 真也, 林 久恵, 松本 維也, 中野 理沙, 安河内 祐太, 原口 哲郎, 井上 周	975頁～982頁
Effect of partial foot amputation level on gait independence in patients with chronic lower extremity wounds: A retrospective analysis of a Japanese multicenter database	共著	2023年02月	The International Journal of Lower Extremity Wounds 24 1	Yuma Sonoda, Noriaki Maeshige, Mikiko Uemura, Shinsuke Imaoka, Nobuhide Kawabe, Hisae Hayashi, Miki Fujii, Yoriko Tsuji, Masahide Furukawa, Masahiro Kohzuki, Hiroto Terashi	198頁～203頁
Effect of Early Rehabilitation on Walking Independence and Health-Related Quality of Life in Patients With Chronic Foot Wounds: A Multicenter Randomized Clinical Trial	共著	2023年07月	The International Journal of Lower Extremity Wounds 25 1	Noriaki Maeshige, Hisae Hayashi, Nobuhide Kawabe, Shinsuke Imaoka, Satoko Sakaki, Junichi Matsumoto, Eriko Kondo, Tatsuya Ishii, Naruaki Kiyota, Masahide Furukawa, Hiroto Terashi, Yuma Sonoda	共同研究につき本人担当部分抽出不可能
創傷治療後の足潰瘍再形成予防に向けたリハビリテーション	共著	2024年01月	日本フットケア・足病医学会誌 5 1	林 久恵・松本 純一	23頁～30頁
足病につながる徴候をみる―裸足をみる, 歩行をみる	単著	2024年04月	医学書院 PTジャーナル 58 6	林 久恵	641頁～647頁
低栄養・低身体活動量を認め化学療法の中絶が危惧された肺癌術後再発症例に対する低強度運動療法の経験	共著	2024年08月	日本がん・リンパ浮腫腫理学療法学会 日本がん・リンパ浮腫腫理学療法学会誌 2 1	伊藤真也・林久恵・中野理沙・安河内祐太・原口哲郎・井上周	55頁～63頁
離床時の肺血栓塞栓症を懸念する患者における理学療法士による下肢静脈エコー実施の意義	共著	2025年01月	日本脈管学会 脈管学 65 1	鈴木 昭広・大澤 伸・山口 彩香・洲川 明久・林 久恵・原 正幸・藤井 真也	9頁～16頁
第3腰椎高位大腰筋横断面積評価におけるランドマークの違いが進行非小細胞肺癌患者の予後予測に与える影響	共著	2025年03月	日本肺癌学会 肺癌 65 3	伊藤 真也・林久恵・中野 理沙・安河内 祐太・原口哲郎・井上周	共同研究につき本人担当部分抽出不可能
理学療法士が対象とする糖尿病足病変患者に関する実態調査	共著	2025年05月	日本フットケア・足病医学会 日本フットケア・足病医学会誌 6 2	林 久恵・河野 健一・木村 和樹・今岡 信介・大関 直也・河辺 信秀	共同研究につき本人担当部分抽出不可能
Clinical factors for predicting subsequent wound occurrence in the contralateral limb in patients with chronic foot wounds	共著	2025年10月	Vascular Medicine 30 5	Shinsuke Kikuchi, Mitsuyoshi Takahara, Noriaki Maeshige, Yuma Sonoda, Hisae Hayashi, Nobuhide Kawabe, Keisuke Miyake, Chugo Rinoie, Nobuyoshi Azuma	602頁～604頁
包括的高度慢性下肢虚血患者における大腰筋CT画像と退院時歩行能力との関連性	共著	2026年01月	日本フットケア・足病医学会 日本フットケア・足病医学会誌 7 1	竹田 昌広・山下 康次・澁谷 潤樹・新垣 正美・古屋 敦宏・林 久恵	45頁～51頁
血管診療技師としての理学療法の役割 ―離床前 深部静脈血栓症スクリーニングの取り組み―	共著	2026年01月	日本フットケア・足病医学会 日本フットケア・足病医学会誌 7 1	鈴木 昭広・林 久恵	22頁～31頁
学会発表					
下肢動脈疾患を併存する糖尿病患者における下肢機能および転帰に関する調査 歩行可能例を対象とした検討	共同発表	2021年05月	第64回日本糖尿病学会年次学術集会(オンデマンド配信)		
包括的高度慢性 下肢虚血 (CLTI) の重症度と下肢機能に関する検討	共同発表	2021年06月	第58回日本リハビリテーション医学会学術集会(国立京都国際会館)		
エキスパートセミナー 糖尿病性足潰	単独発表	2021年11月	第5回日本リハビリテーショ		

瘍の治療過程における歩行練習を見直す治療経過を長引かせる原因とは				ン医学会秋季学術集会(名古屋国際会議場)
下肢動脈疾患のリハビリテーションと心血管合併症 どう進める？何に気をつける？	単独発表	2023年05月		第15回 栃木県心血管リハビリテーション研究会 特別講演(web)
EVTの質を高めるために理学療法士ができること	単独発表	2023年08月		第31回日本心血管インターベンション治療学会(福岡・paypay dome)
臨床実習前の学内演習効果を高めるVR教育プログラム構築に向けた基礎的研究	共同発表	2023年09月		私情協 教育イノベーション大会(zoom)
下肢閉塞性動脈疾患における低侵襲血行再建術後の歩行自立度に影響する因子の検討	共同発表	2023年09月		第9回日本糖尿病理学療法学会(名古屋・JPタワー名古屋ホール&カンファレンス)
糖尿病足病変による左下腿切断から実用的義足歩行獲得までの理学療法介入	共同発表	2023年09月		第9回日本糖尿病理学療法学会(名古屋・JPタワー名古屋ホール&カンファレンス)
期進行非小細胞肺癌患者における2型糖尿病とサルコペニアの関係	共同発表	2023年09月		第9回日本糖尿病理学療法学会(名古屋・JPタワー名古屋ホール&カンファレンス)
糖尿病教育入院において小型端末を用いた運動 支援がストレス対処能力に及ぼす影響	共同発表	2023年09月		第9回日本糖尿病理学療法学会(名古屋・JPタワー名古屋ホール&カンファレンス)
慢性糖尿病性合併症患者における理学療法士の関わりの実態調査研究	共同発表	2023年09月		第9回日本糖尿病理学療法学会(名古屋・JPタワー名古屋ホール&カンファレンス)
糖尿病理学療法の標準化に関する多施設共同研究	共同発表	2023年09月		第9回日本糖尿病理学療法学会(名古屋・JPタワー名古屋ホール&カンファレンス)
「重症化予防のための足病診療ガイドライン」における糖尿病足患者に対する理学療法	共同発表	2023年09月		第9回日本糖尿病理学療法学会(名古屋・JPタワー名古屋ホール&カンファレンス)
下肢動脈疾患の治療過程における理学療法士の活動実態と展望	単独発表	2023年10月		第64回 日本脈管学会 学術集会(横浜・パシフィコ横浜ノース)
これまでの活動と新たな資格でこんな活動をしていきたい！「認定委員会 企画」	単独発表	2023年10月		第3回 日本フットケア・足病医学会 東海・北陸地方会学術集会(富山・富山国際会議場)
糖尿病足病変の診療に関わる理学療法士の実態調査	共同発表	2023年12月		第4回日本フットケア・足病医学会年次学術集会(沖縄・沖縄コンベンションセンター)
下肢動脈血行再建術後の生活指導支援ツールの開発	単独発表	2024年07月		第5回日本フットケア・足病医学会 北海道地方会学術集会(北海道・京王プラザホテル札幌)
受動的運動と若年者の認知機能	共同発表	2024年09月		第22回コ・メディカル形態機能学会 学術集会(埼玉医科大学)
CLTI患者における退院時歩行能力を予測するための大腰筋CT評価の有用性	共同発表	2024年09月		第10回日本糖尿病理学療法学会(広島県・コジマホールディングス西区民文化センター)
糖尿病腎症を抱える患者に対するインドネシア理学療法士の業務実態調査 ～東ジャワ州の調査から～	共同発表	2024年09月		第10回日本糖尿病理学療法学会(広島県・コジマホールディングス西区民文化センター)
足病変予防に向けた体性感覚入力による歩行練習とその適応に関する検討	共同発表	2024年09月		第10回日本糖尿病理学療法学会(広島県・コジマホールディングス西区民文化センター)
足病変で歩き方はどう変わる？どう整える？	単独発表	2024年09月		第21回多業種フットケア研究会(広島県・コジマホールディングス西区民文化センター)
糖尿病足病変治療過程におけるリハビリテーション支援方策に関する提案	単独発表	2024年10月		第4回日本フットケア・足病医学会 東海・北陸地方会学術集会(静岡県・ブラサヴェルデ コンベンションぬまつ)

『本当の運動リハ』について考える	単独発表	2024年10月	第4回日本フットケア・足病医学会 東海・北陸地方会学術集会(静岡県・ブラサヴェルデ コンベンションぬまづ)		
理学療法士が対象とする糖尿病足病変患者に関する実態調査	共同発表	2024年11月	第5回日本フットケア・足病医学会(神戸・神戸ポートピアホテル)		
血行再建後のアウトカムを歩行機能でみる指標は？	単独発表	2024年11月	第5回日本フットケア・足病医学会(神戸・神戸ポートピアホテル)		
CLTI予後改善のために理学療法士ができること	単独発表	2024年11月	第5回日本フットケア・足病医学会(神戸・神戸ポートピアホテル)		
血行再建のリハビリテーションの標準化を進めるために必要なこと	単独発表	2024年11月	第5回日本フットケア・足病医学会(神戸・神戸ポートピアホテル)		
Predicting discharge walking ability in diabetic foot ulcer patients using machine learning	共同発表	2025年05月	Symposium on Advanced Wound Care (SAWC) Spring Conference, 2025(Gaylord Texan Resort and Convention Center, Grapevine, TX, USA)		
透析患者の高濃度人工炭酸泉足浴による自律神経活動への影響	共同発表	2025年06月	第70回日本透析医学会学術集会・総会(大阪・大阪国際会議場)		
ランダムフォレストを用いた足病変を有する透析患者と非透析患者の自宅退院予測モデル比較	共同発表	2025年07月	第31回日本心臓リハビリテーション学会学術集会(名古屋・ポートメッセなごや)		
高齢者の座位行動時間と身体的フレイルとの関係	共同発表	2025年09月	第23回コ・メディカル形態機能学会 学術集会(福井・AOSSA)		
CVT理学療法士の可能性—末梢血管疾患に対する理学療法の活動と展望—	単独発表	2025年10月	第66回日本脈管学会学術総会(東京・都市センターホテル)		
理学療法士養成課程におけるフットケア・足病に関する教育の現状と展望	単独発表	2025年11月	第5回日本フットケア・足病医学会 東海・北陸地方会学術集会(名古屋・ウインク愛知)		
運動支援デバイスを用いた糖尿病患者の血糖変動と多面的アウトカムへの影響：単一症例検討	共同発表	2025年12月	第11回日本糖尿病理学療法学会学術大会(千葉・幕張メッセ)		
糖尿病（ダイアベティス）理学療法学のこれから	共同発表	2025年12月	第11回JSPTDM学術大会(千葉・幕張メッセ)		
血管診療技師を取得した理学療法士のフットケア・足病領域における役割と課題	単独発表	2026年02月	第6回日本フットケア・足病医学会学術集会(大阪・ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター)		
健側肢のトラブル対策	共同発表	2026年02月	第6回 日本フットケア・足病医学会年次学術集会(大阪・ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター)		
作品・制作等					
その他業績					
2022年改訂版 末梢動脈疾患ガイドライン (日本循環器学会/日本血管外科学会合同ガイドライン)	共同	2022年03月	一般社団法人 日本循環器学会	班長 東 信良・副班長 飯田 修・副班長 曽我 芳光・他	第4章リハビリテーション 71頁～72頁
重症化予防のための足病診療ガイドライン	共同	2022年09月	南江堂	日本フットケア・足病医学会 編	115頁～118頁、68頁～70頁
糖尿病重症化予防における理学療法士の業務に関する実態調査報告書	共同	2025年06月	一般社団法人 日本糖尿病理学療法学会・研究推進委員会 / 下肢慢性創傷の研究・啓発部会 報告書	林久恵・河野健一・他	1頁～34頁、34頁
糖尿病重症化予防における対象患者に関する実態調査—2022年度の診療報酬改定前後の比較—	共同	2025年06月	一般社団法人 日本糖尿病理学療法学会・研究推進委員会 / 下肢慢性創傷の研究・啓発	林久恵・河野健一・他	1頁～75頁、75頁

			部会 報告書		
学会等における主な活動					
受賞					
2012年	Poster Prize: The 4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies 2012				
2013年	ポスター演題優秀賞（第11回日本フットケア学会・第5回下肢救済・足病学会合同学術集会）				
2017年	2016年度 優秀論文賞 脈管学				
2019年	優秀ポスター賞（第4回日本心血管理学療法学会・第6回日本糖尿病理学療法学会）				
2021年09月19日	第22回日本看護医療学会学術集会 ポスター賞				
2023年09月17日	第9回日本糖尿病理学療法学会 優秀賞				
2024年09月22日	第10回日本糖尿病理学療法学会 最優秀ポスター賞				
所属学会					
1996年04月 ～ 現在	日本理学療法士協会			2013年12月 ～ 2021年06月 日本糖尿病理学療法学会 運営幹事	
1998年06月 ～ 現在	心臓リハビリテーション学会				
1998年11月 ～ 現在	日本脈管学会				
2011年06月 ～ 2019年06月	日本下肢救済・足病学会			2014年07月 ～ 2019年06月 編集委員 2014年07月 ～ 2019年06月 評議員	
2012年09月 ～ 現在	The Association for the Advancement of Wound Care ' s (AAWC)			2013年09月 ～ 2018年09月 Research Committee	
2016年05月 ～ 現在	日本血管外科学会			2016年10月 ～ 現在 チーム医療推進委員	
2019年07月 ～ 現在	日本フットケア・足病医学会			2019年07月 ～ 現在 編集委員 2019年07月 ～ 現在 評議員 2019年07月 ～ 現在 リハビリテーション推進委員 2021年12月 ～ 現在 認定委員会	
2020年05月 ～ 現在	日本看護医療学会				
2021年05月 ～ 現在	日本静脈学会				
2021年07月 ～ 現在	日本糖尿病理学療法学会			2021年07月 ～ 2024年06月 理事 2022年09月 ～ 2024年03月 第9回学術大会大会長	
2025年04月 ～ 現在	日本基礎理学療法学会				
社会活動					
2015年12月01日 ～ 現在	人工炭酸泉研究会 世話人				
2019年05月01日 ～ 現在	中部CVT（血管診療技師）の会 幹事				
2022年11月	愛知県理学療法士会 研究者育成開発部 審査委員				
2022年11月23日 ～ 2023年01月15日	全国視能訓練士学校協会 2002年度 第15回 教員研修会 シンポジウム				
2023年05月18日	第15回 栃木県心血管リハビリテーション研究会 特別講演				
2024年12月17日	第4回 足病のリハビリテーション Web 研修会				
2025年01月26日	知多半島フットケアサポート会 総会 特別講演				
2025年05月18日	第33回愛知県理学療法士学術大会 Meet the Mentor				
2025年06月09日 ～ 現在	一般社団法人血管診療技師認定機構 理事				
2025年10月01日 ～ 現在	血管診療ハンズオンセミナー実行委員会 委員長				
2025年11月01日	第5回東海・北陸地方会 フットケア実技講習会				
2026年02月27日	第6回日本フットケア・足病医学会学術集会 切断・断端ソフトドレッシング ハンズオンセミナー				
2026年02月28日	第6回日本フットケア・足病医学会学術集会 血管診療ハンズオンセミナー				

教育活動		
教育実践上の主な業績	年 月 日	概 要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
VRを用いた演習（臨床実習前教育）とその評価	2022年07月01日 ～ 2023年03月31日	臨床実習前に視覚科学専攻および言語聴覚学専攻の3年生を対象にVRを用いた演習（事前教育）を行った。 演習の前後に行ったアンケート調査では臨床実習に対する準備性が高まったことが確認された。
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
臨床実習前の学内演習効果を高めるVR教育プログラム構築に向けた基礎的研究 について発表した	2023年09月07日	
4 その他教育活動上特記すべき事項		
5 大学運営		
教務委員	2021年04月 ～ 2022年03月	
学生生活委員	2021年04月 ～ 2022年03月	
国試対策担当（WG）	2021年04月 ～ 2022年03月	
学外実習委員	2021年04月 ～ 2023年03月	
図書委員	2021年11月 ～ 2023年03月	
論集編集委員	2023年04月 ～ 現在	
教員資格審査委員会	2023年04月 ～ 現在	
入試実施委員	2023年04月 ～ 現在	
FD及び自己点検・評価実施委員会	2023年04月 ～ 現在	
理学療法学専攻 専攻主任	2024年04月 ～ 現在	
教授会運営委員	2024年04月 ～ 現在	
研究助成委員	2024年04月 ～ 現在	
予算委員	2024年04月 ～ 現在	
大学協議会 委員	2026年04月 ～ 現在	
Ⅴ 資格・免許、特許等		
資格・免許		
1996年04月19日	理学療法士免許証 取得	
2001年09月01日	心臓リハビリテーション指導士 認定	
2010年04月01日	専門理学療法士 認定	
2015年11月01日	血管診療技師 認定	
2023年04月01日	日本フットケア足病医学会 学会認定師	

特許等		